# 第9回CSR企業調査アンケート

**(2) カーボンニュートラル・温室効果ガス排出量削減に向けた具体的な取組についてお答えください。**

**(2-1) 次のうち、自社で実施している施策を選択してください（複数回答可）。**

- [ ] a. 環境負荷の低い製品の提供
- [ ] b. 環境負荷の低いサービスの提供
- [ ] c. 製造プロセスでの省エネ
- [ ] d. 再エネ比率の向上
- [ ] e. エネルギーマネジメントシステム*の導入
- [ ] f. 物流の見直し
- [ ] g. 販売プロセスの見直し（包装・梱包の見直し等）
- [ ] h. 事業所等での省エネ
- [ ] i. 植林活動、生態系保護活動等
- [ ] j. インターナルカーボンプライシング**の導入

- [ ] k. サーキュラーエコノミー***の推進
- [ ] l. 再生材の活用
- [ ] m. その他

自由記述

*** エネルギーマネジメントシステムとは、設備、建物、都市等の単位でエネルギー利用などの情報を見える化・制御するシステムを指します。**
**** インターナルカーボンプライシングとは、企業が自主的に、企業内での温室効果ガスの排出に価格をつける制度を意味します。温室効果ガスに関する情報を可視化することで投資判断の助けになるほか、収集した資金を低炭素のための取組に用いる事例などが見られます。**
***** サーキュラーエコノミー（循環型経済）とは、廃棄物の排出を最小限に抑えるための経済システムを指します。**

**(2-2) ステークホルダーとの協働や情報公開について、実施している取組を選択してください（複数回答可）。**

- [ ] a. 非財務情報の公開
- [ ] b. 環境会計*の導入
- [ ] c. サプライチェーンにおける川上・川下企業のモニタリングやガイドラインの提供
- [ ] d. サプライチェーンの見直し
- [ ] e. 自治体との協働
- [ ] f. 地域コミュニティとの協働
- [ ] g. ベンチャーやインキュベーションの支援

- [ ] h. NGO等ソーシャルセクターへの支援
- [ ] i. 環境に資するプロボノ**の奨励
- [ ] j. 他社との共同研究
- [ ] k. 大学との共同研究
- [ ] l. その他

自由記述

*** 事業と関係した環境保全のコストと効果を定量化・可視化した仕組み全般を「環境会計」と呼びます。**
**** プロボノとは、社会人がその専門性を活かして実施するボランティア活動を指します。**

**(2-3) カーボンニュートラル・温室効果ガス排出量削減に資する技術について、取り組んでいるものを選択してください（複数回答可）。**

| | 基礎研究 | 応用研究・開発研究 | デモ・商業化テスト・実証実験 | 製品化・実装 | 他組織への支援 |
|---|---|---|---|---|---|
| a. 太陽光発電 | ☐ | ☐ | ☐ | ☐ | ☐ |
| b. 陸上風力発電 | ☐ | ☐ | ☐ | ☐ | ☐ |
| c. 洋上風力発電 | ☐ | ☐ | ☐ | ☐ | ☐ |

| | | | | | |
|---|---|---|---|---|---|
| d. 水力発電 | ☐ | ☐ | ☐ | ☐ | ☐ |
| e. 原子力発電 | ☐ | ☐ | ☐ | ☐ | ☐ |
| f. 地熱発電 | ☐ | ☐ | ☐ | ☐ | ☐ |
| g. バイオマス発電 | ☐ | ☐ | ☐ | ☐ | ☐ |
| h. エネルギーマネジメント技術（スマートグリッド、HEMS等） | ☐ | ☐ | ☐ | ☐ | ☐ |
| i. 社屋・工場などの脱炭素技術（ZEH・ZEL等） | ☐ | ☐ | ☐ | ☐ | ☐ |
| j. 炭素回収技術（CCU、CCUS等） | ☐ | ☐ | ☐ | ☐ | ☐ |
| k. 蓄電技術 | ☐ | ☐ | ☐ | ☐ | ☐ |
| l. 製造工程の省エネ技術 | ☐ | ☐ | ☐ | ☐ | ☐ |
| m. モビリティ・運輸関連技術 | ☐ | ☐ | ☐ | ☐ | ☐ |
| n. 水素・アンモニア関連技術 | ☐ | ☐ | ☐ | ☐ | ☐ |
| o. 人工物・資源の循環利用技術 | ☐ | ☐ | ☐ | ☐ | ☐ |
| p. 環境負荷の低い製品開発 | ☐ | ☐ | ☐ | ☐ | ☐ |
| q. その他 | ☐ | ☐ | ☐ | ☐ | ☐ |

**「q. その他」を選択された方は、その内容をご記入ください。**

**(2-4) 以下の国際枠組みへの参加状況についてお答えください。**

| | | | | |
|---|---|---|---|---|
| | | | | |

| | 参加している | 参加を目指している | 参加する予定はない | 枠組みについて知らない |
|---|---|---|---|---|
| a. TCFD* | ○ | ○ | ○ | ○ |
| b. SBT** | ○ | ○ | ○ | ○ |
| c. RE100*** | ○ | ○ | ○ | ○ |

* TCFD （Task Force on Climate-related Financial Disclosures: 気候関連財務情報開示タスクフォース）は、財務情報と一体となった気候関連情報の開示を求める民間タスクフォースです。
** SBT (Science Based Targets: 企業の科学的な中長期の目標設定を促す枠組み）は、地球温暖化の抑制を目的とする企業の中長期目標を承認する国際枠組みです。
*** RE100 (Renewable Energy 100%)は、再エネ使用率100%を目指す企業が参加する国際枠組みです。

**(2-5) (2-4)の３つ以外に参加している国際枠組みがあれば、ご記入ください。**

**(2-6) (2-4)の３つ以外に参加を目指している・予定している国際枠組みがあれば、ご記入ください。**

**(2-7) カーボンニュートラルへの取組を、ビジネスの戦略・施策・マーケティング上のツールとして活用していますか。**

- a. はい
- b. いいえ

**(2-8) (2-7)で「a. はい」とお答えした方に伺います。取組の内容を具体的にご記入ください。**

メニューに戻る　　回答完了